

# 令和6年度 植水中の生活のきまり

## 1 登下校

- ①お互いに元気よく挨拶をしましょう。
- ②原則として標準服を着用しましょう。（気候に応じて登下校時の服装の指示を出す場合があります。また、自己の判断で荒天時や降雪時はジャージで登校しても構いません。）
- ③交通安全に注意し、徒歩で、できるだけ複数で通学路を登校しましょう。
- ④寄り道や買い食いは禁止です。
- ⑤部活動等の試合や大会参加に関して、自転車の使用が特別に許可されます。（ヘルメット着用）

## 2 服装

- ①標準服を着用しましょう。
- ②標準服は、上着（詰襟・ブレザー）、ズボン、ブレザー、ベスト、スカート、ワイシャツ、ポロシャツとします。
- ③一番上に着ている物には名札を付けましょう。
- ④靴は体育の授業で使用できる運動靴とします。色の指定はありません。（スリッポンなどの紐なしの靴は不可）
- ⑤靴のかかとをつぶして履いてはいけません。
- ⑥上履きは指定の体育館シューズを使用します。（かかとの部分に記名をすること）
- ⑦1年間を通して、植水中学校の指定の標準服であれば、夏服と冬服のどちらでも着用できます。  
（名称に式のつく行事(始業式・終業式・入学式・離任式)等において、服装の指示がでる場合があります。また、気候に応じて体育着等での参加を許可する場合があります。）
- ⑧クールビズ期間（7月～9月）は体育着で授業を受けることができます。
- ⑨名称に式のつく行事（始業式、終業式、入学式、離任式など）や朝礼は、原則として標準服で参加しましょう。  
（気候に応じて体育着等での参加を許可する場合があります。）
- ⑩上着（詰襟とブレザー）のボタンはすべて留めましょう。
- ⑪名称に式のつく行事では、男子はホック、女子はワイシャツの第一ボタンを留めましょう。
- ⑫ボタンは本校指定の物を付けましょう。
- ⑬上着（詰襟・ブレザー）の下には必ずワイシャツを着用しましょう。
- ⑭標準服の下にジャージを着用してはいけません。
- ⑮スカートの丈は膝下を基本とします。まくり上げたり、加工したりして短くしたものは着用することはできません。
- ⑯ソックスは白・黒・紺・グレーの無地とします。ワンポイントもしくはワンライン程度はかまいません。体育の授業の安全上、くるぶしが完全に隠れるものを着用しましょう。
- ⑰防寒着としてセーターを着用できます。また、学校内での活動時のみ、一番上に着用してもかまいません。
- ⑱セーターの色は黒、紺、グレーの無地（ワンポイント可）とします。（カーディガンや標準服以外のベストは着用できません。）
- ⑲防寒具として、マフラー、ネックウォーマー、手袋、コート、黒色のタイツやスパッツ、ニイハイソックス（男女とも使用可・体育時も着用可）、教室ではひざ掛けを使用することができます。交通安全上、耳当ては禁止とします。
- ⑳コートの色は黒、紺、グレーを基調としたPコートやダッフルコート、ダウンジャケット、もしくは、部活動等（運動で使用する）ウィンドブレーカーの上着を着用することができます。
- ㉑登下校以外、防寒具（タイツを除く）は校舎内では着用しないことがマナーです。
- ㉒ケガ等の特別な場合は申し出により、体育着やジャージでの生活を許可することがあります。
- ㉓清掃は体育着やポロシャツ、もしくはジャージが一番上に着て行いましょう。

### 3 頭髪・身だしなみ

- ①中学生らしい頭髪で生活しましょう。（特異な髪形は禁止とします。）
- ②染髪、脱色、パーマは禁止です。
- ③整髪料を使用してはいけません。
- ④髪が肩にかかる場合はゴムで留めましょう（一つ結び、二つ結び、三つ編み等）。ゴムの色は黒、紺、茶の単色とします。その他として黒や濃紺、茶のヘアピンもしくはパッチン止めは使用できますが、飾りのついたゴムは使用できません。
- ⑤男女ともに前髪が目に入らないようにしましょう。
- ⑥眉毛を加工してはいけません。
- ⑦ピアス等のアクセサリーを着用してはいけません。

### 4 持ち物

- ①学校指定のかばんを使用します。
- ②登校時、基本的に通学かばんを使用しますが、教科の授業がない日は学校指定のサブバッグだけで登校してもかまいません。
- ③通学かばんは授業の妨げにならないように、また、休み時間中は移動の妨げにならないように置きましょう。
- ④持ち物には記名をしましょう。
- ⑤ゲーム類やお菓子などの学校生活に不要なものは持ってこられません。
- ⑥集金等のお金は朝のうちに渡すべき人（先生や業者の方）に渡しましょう。
- ⑦制汗剤はシートタイプの無香料のものを使用することができますが、スプレータイプのものは使用できません。使用後はゴミ箱にしっかりと捨てましょう。
- ⑧ハンドクリーム、リップクリーム等も同様に無色無香料のものを使用しましょう。
- ⑨年間を通して水筒の使用が認められていますが、次のことに特に注意しましょう。
  - ◇ペットボトルは持ち込めません。
  - ◇中身はお茶やスポーツドリンク、水とします。
- ⑩カッターの持ち込みは禁止します。ハサミに関しては持参しても構いませんが、筆箱に入れるなど目につかないところで保管してください。

### 5 時間

- ①登下校時刻、休み時間、給食などの時間を守る習慣を大切にしましょう。
- ②登校時刻は8時25分です。（朝礼の時は25分に整列が完了できるようにしましょう。）
- ③8時25分のチャイムが鳴った時点で、着席していきましょう。そのために、余裕をもって登校しましょう。
- ④チャイム着席を守るために、授業準備を整え、チャイムが鳴る前には椅子に座っていられるようにしましょう。
- ⑤時間に余裕をもち、完全下校時刻までには、校門から出るようにしましょう。

### 6 その他

- ①登校後に無断で校外に出ることを禁止します。
- ②職員室に入室するときは、礼儀を心掛け、正しい言葉遣いを心掛けましょう。
- ③下駄箱には上段に中履きを、下段に外履きを、それぞれそろえて入れましょう。
- ④他クラス、他学年の階には原則として出入りをしないようにしましょう。
- ⑤部活動で許可された服装は部活動の時だけ着用しましょう。
- ⑥部活動の際の弁当は指定された場所で食べましょう
- ⑦休日は原則として校舎に入ることができません。
- ⑧学校生活の中でお土産等を渡す行為を禁止します。
  - 事件や被害にあった場合や不審者を見かけた場合は、速やかに警察に通報するとともに学校に報告しましょう。
  - 携帯電話・スマートフォンの学校への持ち込みは原則としてできません。
  - 災害時の対応については、日頃から家庭内で十分に話し合っておきましょう。